



大谷川床固群(霧降大橋付近)



もっと知りたい?

大谷川

大谷川床固群(清滝付近)

◆大谷川床固群(だいやがわ ところがためぐん)

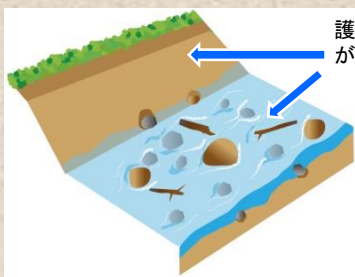
大谷川は華厳の滝を源とし、多くの支流を集めて鬼怒川に注ぐ流域面積125.5km²、延長約29.5km、平均勾配1/33の急流河川です。水源部には男体山、女峰山などの日光連山、平野部には世界遺産を含む日光を代表する観光地が点在しています。大谷川は古くから土石流、洪水氾濫による災害が多く発生しており、それを防ぐために昭和8年(1919)年より大谷川床固群の整備に着手しました。

大谷川は扇状地をつくりやがて鬼怒川と合流する

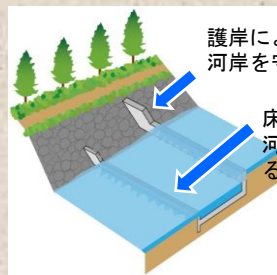


床固工・護岸工のしくみ

急な勾配の河床を階段状にすることで、縦断勾配を緩くし、河床を侵食されにくくしたり、堆積した土砂の移動を抑制します。



護岸や河岸が削られる



護岸により河岸を守る

床固により河床が削られるのを防ぐ



第1床固

床固群の効果

①土砂災害防止



②土地利用の広がり、親水空間の実現



③自然、環境の保全



魚道

大谷川床固群を見るなら
(霧降大橋付の床固群)

■ JR日光駅・東武日光線
日光駅から徒歩約15分